

2020年8月7日

各 位

会 社 名 : 日本エンタープライズ株式会社
代表者の役職名 : 代表取締役社長 植田勝典
(コード番号 4829 東証第一部)
問合せ先責任者 : 常務取締役 田中 勝
T E L : 0 3 - 5 7 7 4 - 5 7 3 0

(訂正) 「2020年5月期 決算説明資料」の一部訂正について

2020年7月14日に公表いたしました「2020年5月期 決算説明資料」を一部訂正いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 訂正の理由

当社は本日開示いたしました『(訂正・数値データ訂正) 「2020年5月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について』にあわせて訂正いたします。

2. 訂正の内容

訂正の箇所は、次ページ以降に、下線_を付してある箇所になります。

以 上

連結損益計算書 (サマリー)

訂正前



(単位：百万円)

	2020年5月期	2019年5月期	前年度比	
			金額	増減率
売上高	3,588	3,413	174	5.1%
売上原価	<u>2,036</u>	1,856	<u>180</u>	<u>9.7%</u>
売上総利益	<u>1,551</u>	1,557	<u>▲5</u>	<u>▲0.4%</u>
販売管費	1,278	1,314	▲36	▲2.8%
営業利益	<u>272</u>	242	<u>30</u>	<u>12.7%</u>
営業外収益	46	54	▲7	▲14.3%
営業外費用	3	3	▲0	▲5.8%
経常利益	<u>315</u>	292	<u>23</u>	<u>7.9%</u>
特別利益	7	40	▲32	▲82.4%
特別損失	29	62	▲32	▲52.4%
税金等調整前当期純利益	<u>293</u>	269	<u>23</u>	<u>8.5%</u>
法人税等合計	<u>82</u>	142	<u>▲60</u>	<u>▲42.1%</u>
当期純利益	<u>210</u>	127	<u>83</u>	<u>65.5%</u>
非支配株主に帰属する当期純利益	<u>30</u>	29	<u>0</u>	<u>2.8%</u>
親会社株主に帰属する当期純利益	<u>180</u>	97	<u>82</u>	<u>84.3%</u>

連結損益計算書 (サマリー)

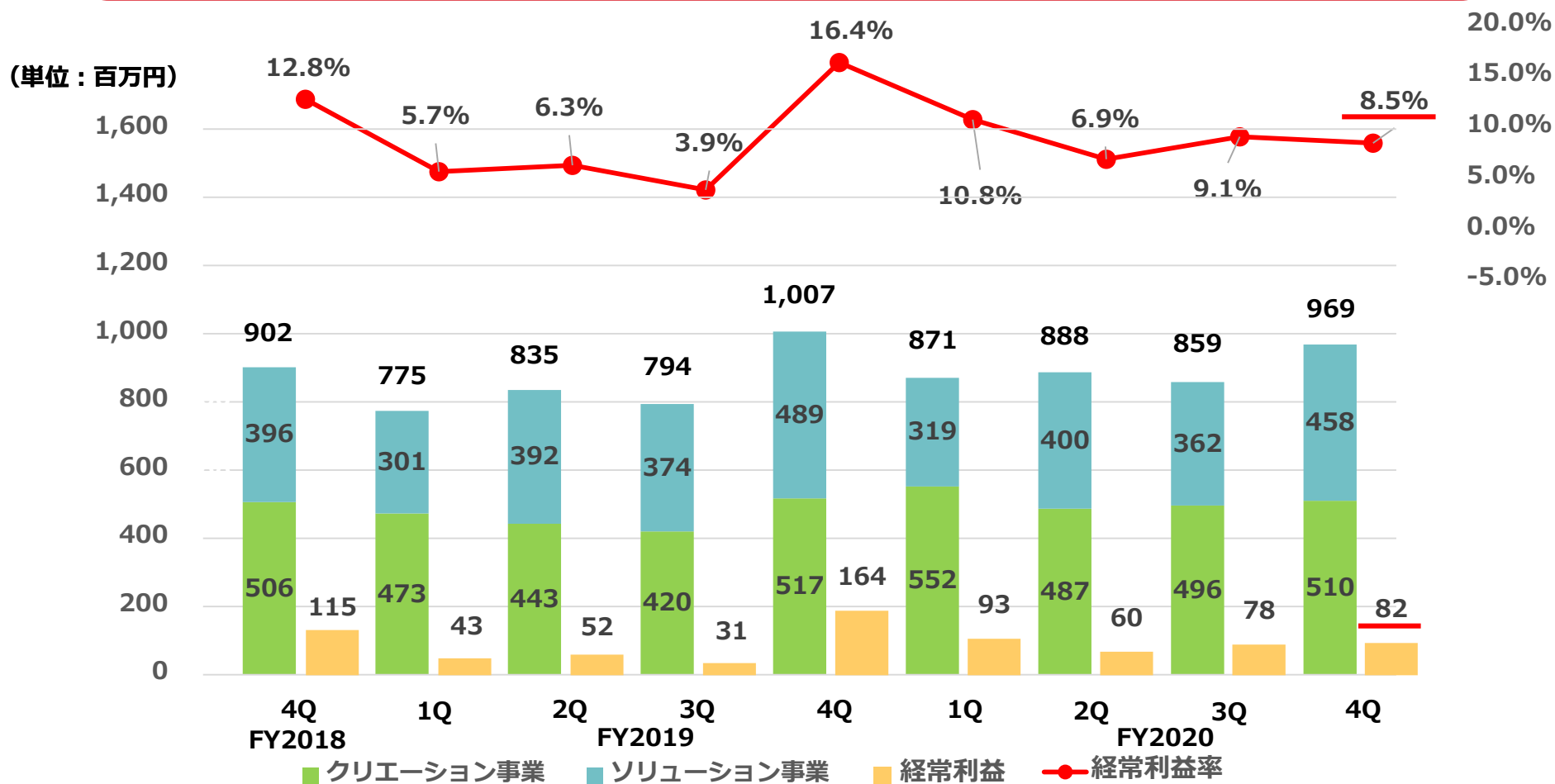
訂正後



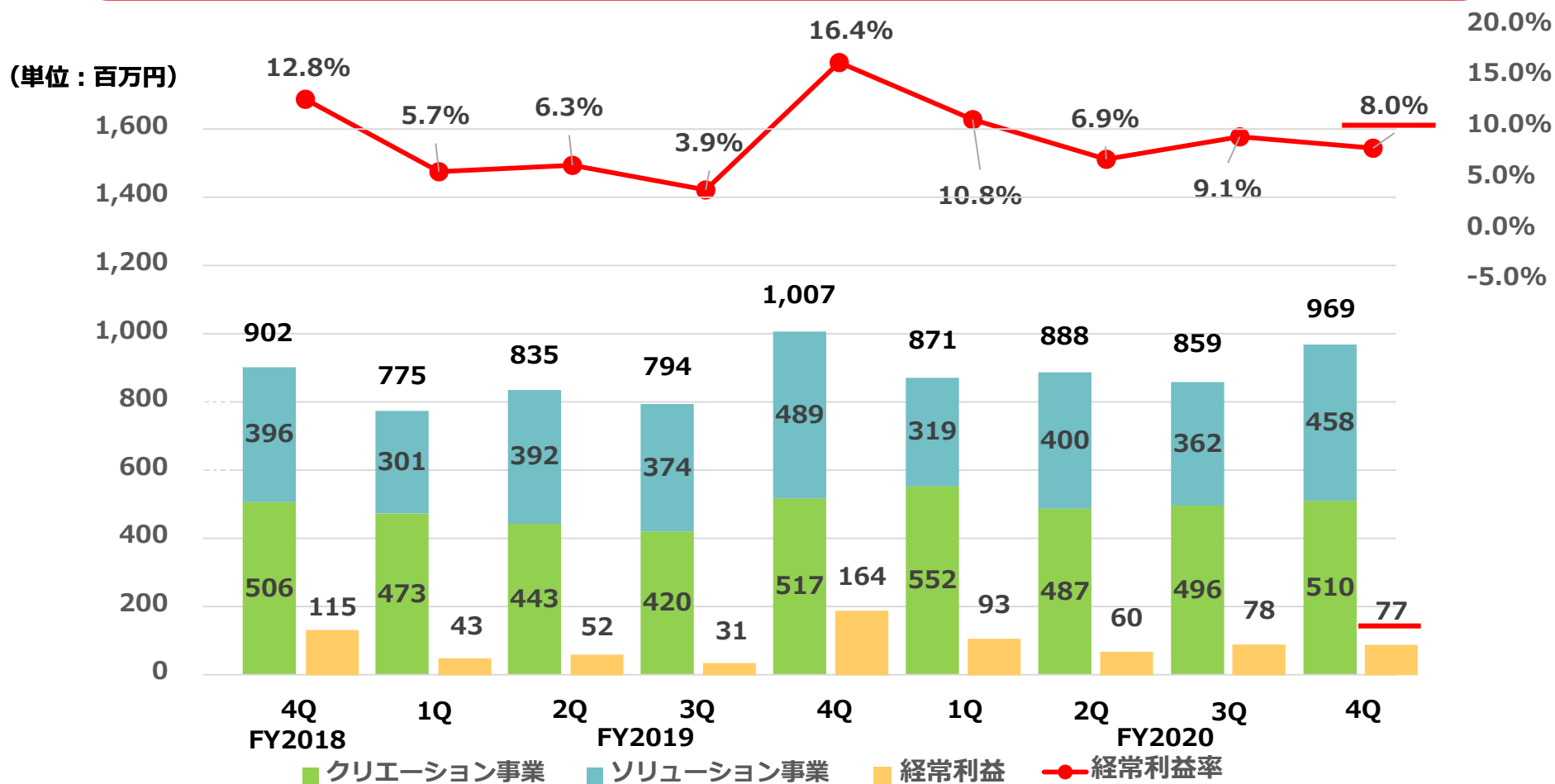
(単位：百万円)

	2020年5月期	2019年5月期	前年度比	
			金額	増減率
売上高	3,588	3,413	174	5.1%
売上原価	<u>2,042</u>	1,856	<u>185</u>	<u>10.0%</u>
売上総利益	<u>1,545</u>	1,557	<u>▲11</u>	<u>▲0.7%</u>
販売管費	1,278	1,314	▲36	▲2.8%
営業利益	<u>267</u>	242	<u>25</u>	<u>10.3%</u>
営業外収益	46	54	▲7	▲14.3%
営業外費用	3	3	▲0	▲5.8%
経常利益	<u>310</u>	292	<u>17</u>	<u>6.0%</u>
特別利益	7	40	▲32	▲82.4%
特別損失	29	62	▲32	▲52.4%
税金等調整前当期純利益	<u>287</u>	269	<u>17</u>	<u>6.4%</u>
法人税等合計	<u>80</u>	142	<u>▲62</u>	<u>▲43.5%</u>
当期純利益	<u>206</u>	127	<u>79</u>	<u>62.6%</u>
非支配株主に帰属する 当期純利益	<u>29</u>	29	<u>0</u>	<u>2.5%</u>
親会社株主に帰属する 当期純利益	<u>176</u>	97	<u>78</u>	<u>80.5%</u>

- クリエーション事業は、QoQ2.8%の増収
- ソリューション事業は、QoQ26.5%の増収
- 経常利益率は、QoQ0.6ポイント減少



- クリエーション事業は、QoQ2.8%の増収
- ソリューション事業は、QoQ26.5%の増収
- 経常利益率は、QoQ1.1ポイント減少



売上原価（前年度比）

訂正前



（単位：百万円）

	2020年5月期	2019年5月期	前年度比	
			金額	増減率
売上原価	<u>2,036</u>	1,856	<u>180</u>	<u>9.7%</u>
売上原価率	<u>56.8%</u>	54.4%	-	-

キッティング支援の大幅な伸長及び業務支援サービスの拡大、並びに、コンテンツサービスにおける通信キャリア以外が運営するプラットフォームへのシフト等により、
売上原価9.7%増加、売上原価率2.4ポイント増加

売上原価（前年度比）

訂正後



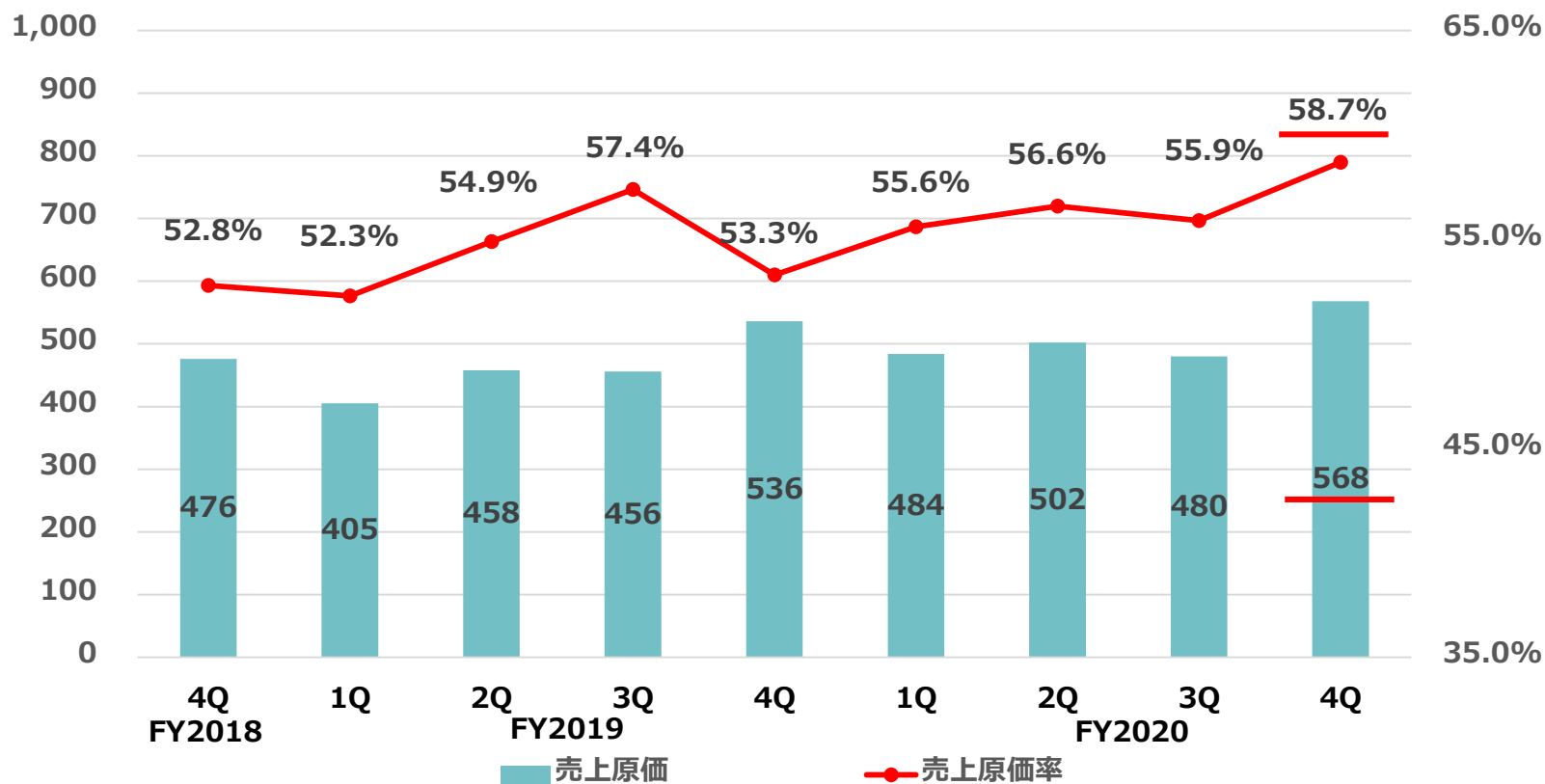
(単位：百万円)

	2020年5月期	2019年5月期	前年度比	
			金額	増減率
売上原価	<u>2,042</u>	1,856	<u>185</u>	<u>10.0%</u>
売上原価率	<u>56.9%</u>	54.4%	-	-

キッティング支援の大幅な伸長及び業務支援サービスの拡大、並びに、コンテンツサービスにおける通信キャリア以外が運営するプラットフォームへのシフト等により、
売上原価10.0%増加、売上原価率2.5ポイント増加

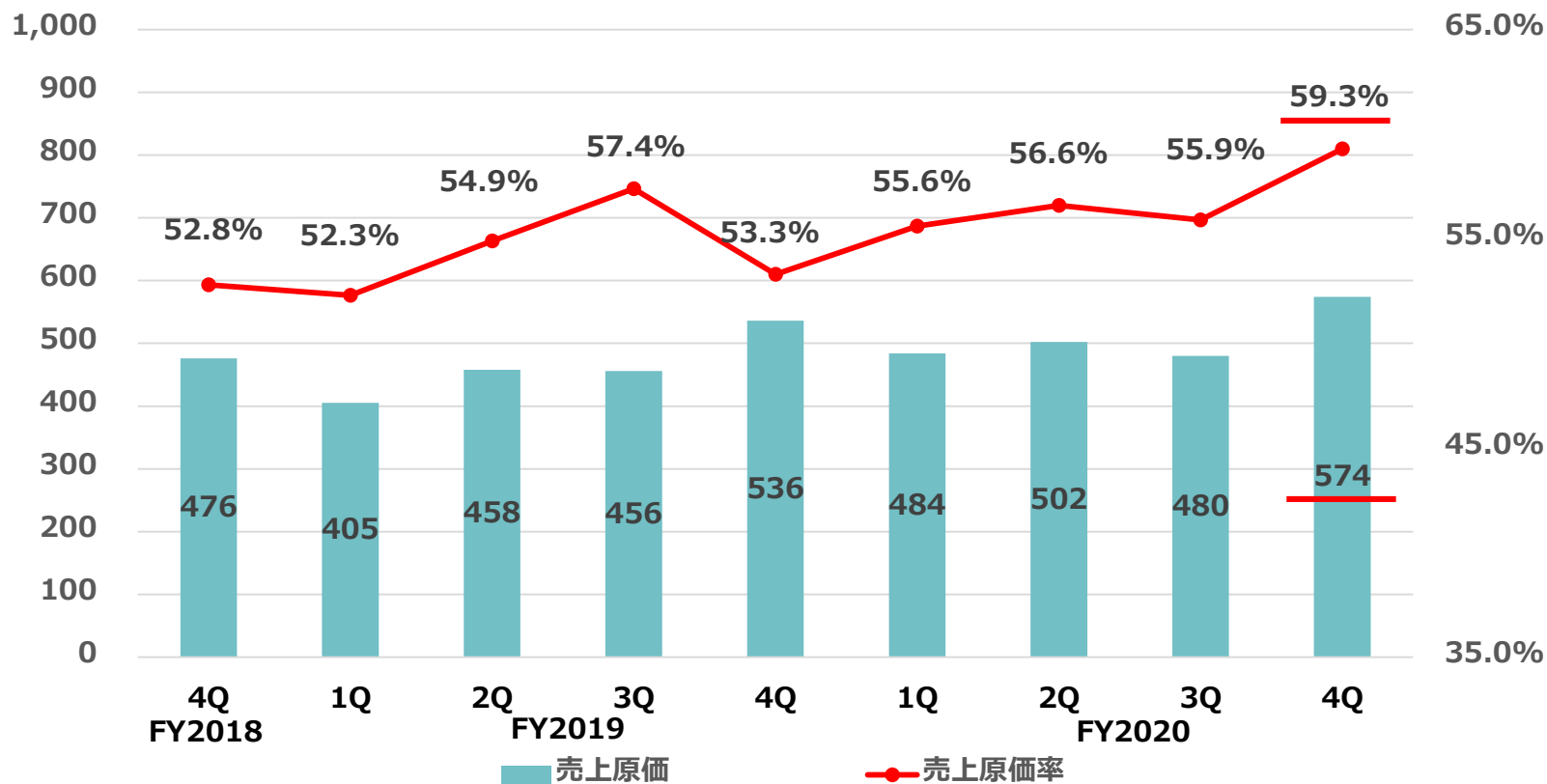
法人向けサービスの増収により、売上原価率QoQ2.8ポイント上昇

(単位：百万円)



法人向けサービスの増収により、売上原価率QoQ3.4ポイント上昇

(単位：百万円)



<連結業績予想>

売上高

コンテンツサービスにおける通信キャリア以外のプラットフォームへの展開に注力。また、販売拡大を続けるキッティング支援が事業を牽引するほか、引き続き、受託開発・業務支援サービスを拡大しつつ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対する新たな事業展開を推進することで増収を図る。

利益

事業拡大による増収に伴い、増益を図る。

(単位:百万円)

	2021年5月期 (予想)	2020年5月期 (実績)	前年度比	
			金額	増減率
売上高	4,000	3,588	411	11.5%
営業利益	340	<u>272</u>	<u>67</u>	<u>24.6%</u>
経常利益	340	<u>315</u>	<u>24</u>	<u>7.6%</u>
親会社株主に帰属する 当期純利益	200	<u>180</u>	<u>19</u>	<u>11.0%</u>

1株当たり年間配当金(2021年5月期予想):2.50円

<連結業績予想>

売上高

コンテンツサービスにおける通信キャリア以外のプラットフォームへの展開に注力。また、販売拡大を続けるキitting支援が事業を牽引するほか、引き続き、受託開発・業務支援サービスを拡大しつつ、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対する新たな事業展開を推進することで増収を図る。

利益

事業拡大による増収に伴い、増益を図る。

(単位:百万円)

	2021年5月期 (予想)	2020年5月期 (実績)	前年度比	
			金額	増減率
売上高	4,000	3,588	411	11.5%
営業利益	340	<u>267</u>	<u>72</u>	<u>27.2%</u>
経常利益	340	<u>310</u>	<u>29</u>	<u>9.6%</u>
親会社株主に帰属する当期純利益	200	<u>176</u>	<u>23</u>	<u>13.3%</u>

1株当たり年間配当金(2021年5月期予想):2.50円